

第5学年道徳科学習指導案

令和3年11月11日(木)

5学年3組 35名

授業者 福澤 和宏

わくわく・どきどき・チャレンジ蔵前

目指す児童像

自分の考えをもち、表現し合うことで、多様な考えに触れ、あきらめずにチャレンジする子

1 主題名 深い思いやり B 親切、思いやり

2 ねらいと教材名

(1) 本時のねらい

相手の大切なものに対して、自分の大切なものを差し出した二人の姿を通して、相手に対する思いやりの深さについて感じるができる心情を育てる。

(2) 教材名

「本物のプレゼント」(出典：かがやけみらい 小学校道徳5年 きづき・まなび 学校図書)

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする道徳的価値

「相手を思いやることは大切である」ということは知っている。しかし、日常生活の中で相手を思いやる行動をとることが必ずしもよい結果につながるとは限らない。だが、相手を思いやる行動がうまくいなくても、その思いや心は美しく、互いが幸せな気持ちになることができる。

社会において、よりよい人間関係を築くためには誰に対しても思いやりの心をもって接することが大切である。そのためには相手の立場を考え、気持ちを想像することを通して行動することや、励ましや援助をすること、時に温かく見守ることも大切である。

教材における互いを思いやる二人の気持ちを考えることを通して、結果に捉われず、相手に対する思いやりの深さについて感じるができる心情を育てたい。

(2) 児童の実態

略

略

(3) 教材について

本教材は、米国の小説家 O・ヘンリーの代表作の一つである。あるクリスマスの前日、貧しい夫婦、それぞれが一番大切にしているものを手放して相手のために贈り物をしようと考えた。夫は家に代々受け継がれていた金の時計を、妻は美しい髪を売って相手への贈り物を手に入れた。しかし、その贈り物はそれぞれが売ったものを使うためのものであり、役に立たない物になってしまったが、心に届く贈り物となったという物語である。

クリスマスを相手と幸せに過ごしたいという思いから、自分の大切な物を失ってでも相手のために贈り物を買った主人公二人の行動から、相手を思いやる行動をとりながら、人生を歩んでいきたいという道徳的心情を育てたい。そして、その二人の気持ちを考えることを通して、人を思いやり、人のために行動することが尊いものであることに気付かせたい。

4 研究主題に迫るための手立て

(1) 本時において「学びに向かう力」が見られる児童の姿

- (★1) 工夫した教材提示、情感や余韻をもたせた範読から教材に興味をもち、活動を通して深い思いやりについて考え、主体的に学習に取り組もうとする姿。
- (★2) 自分の考えをもち、役割演技や友達と考えの交流をすることで多様な考えに触れ、学びを深める姿。
- (★3) 深い思いやりについて考え、自分のこととして生かそうとする姿。

(2) 「学びに向かう力」を向上させるための工夫

手立て①教材と出会い、学びのイメージを拡げる工夫

- ・具体的なプレゼントの場面を想起させてから教材提示をすることで、教材への関心を高め、ねらいとする価値への方向付けをする。
- ・導入で本時における考えの視点を与え、振り返りまでのつながりをもたせる。
- ・ICT 機器や BGM を使い、情感や余韻をもたせた教材提示をすることで、児童が登場人物の気持ちやその場面の様子を考えられるようにして、教材への関心を高めるようにする。
- ・登場人物について補助黒板を使って掲示しておくことで、主人公が大切にしていた物や気持ちを捉えやすくする。
- ・教材文を意図的に焦点化して短くすることで、児童が主題に向けた課題意識をもちやすくする。
- ・教材提示後に児童の感想から発問をすることで、児童が課題意識をもって主体的に考えられるようにする。 (「理解の問い」)

手立て②友達と関わり合って学び合う環境の工夫

- ・ワークシートをペアで交流したり、ポジショニング機能を使って児童の考えを学級全体で共有したりすることで自分の考えを広げたり深めたりする。
- ・役割演技をすることで自分ごととして捉え、主人公の思いを考えられるようにする。
- ・ハンドサインを活用し、自分の考えを友達に伝えるようにする。 (「関連の問い」)

手立て③学びを自覚し、次の学習につなげる工夫

- ・振り返りの時間を十分に確保することで、これまでの経験と本時の学習とを思い返し、深い思いやりに対する自分の考えをもてるようにする。 (「振り返りの問い」)

5 学習指導過程

| | 学習活動 ○主な発問◇中心発問・予想される児童の反応 | ◎指導上の留意点 □評価 ・手立て ★「学びに向かう力」が見られる姿 |
|------|--|--|
| 導入 | <p>1 教材の内容に興味や関心をもつ。</p> <p>○誰かにプレゼントをするとき、どんなことを考えて準備しますか。</p> <p>・喜んでほしい。 ・どんな顔をするかな。</p> | <p>◎プレゼントをするときの相手への思いを想起させることで、児童が興味をもって教材に向かえるようにする。</p> <p>・手立て① (★1)</p> |
| | <p>○思いやりとは、そして深い思いやりとは何か考えましょう。</p> | |
| 展開前段 | <p>2 教材「本物のプレゼント」を読んで話し合う。</p> <p>○二人の行動をどう思いましたか。 (「理解の問い」)</p> <p>【やってよかった】</p> <p>・苦しくても、相手のことを思った行動で美しい。</p> <p>・相手のことを考えて素敵だと思う。</p> <p>【やらなければよかった】</p> <p>・その後の生活が苦しくて幸せでない。</p> <p>・無駄なプレゼントになった。</p> <p>【もっと考えるべきだった】</p> <p>・相談してからやるべきだった。</p> <p>・他のプレゼントでもよかった。</p> <p>○デラはどんな思いから、髪を切って売ったのでしょうか。</p> <p>・ジムにプレゼントを買って渡したい。</p> <p>・プレゼントを買うには仕方ない。</p> <p>◇二つのプレゼントを前にして、ジムとデラはどのようなことを話したでしょう。(「関連の問い」)</p> <p>・私のためにありがとう。</p> <p>・心もプレゼントも大切にします。</p> <p>・プレゼントよりも大切なものを貰った気がする。</p> | <p>◎情感や余韻をもたせた範読、電子黒板に場面絵を提示したり BGM を使ったりした教材提示をすることで、登場人物の気持ちや様子を感じ、教材への関心を高められるようにする。</p> <p>◎教材についての感想を聞くことで、課題意識をもち主体的に価値について考えさせるようにする。</p> <p>・手立て① (★1)</p> <p>◎感想や考えを電子黒板に提示することで、全体共有をする。</p> <p>◎二人の行動について肯定的な発言が多い場合は、「互いに送り合った物は無駄になってしまったのではないか。」、否定的な発言が多い場合は、「二人は後悔しているのだろうか。」「その年のクリスマスを幸せに過ごせたのだろうか。」と聞くことで二人の思いやりのある行動について深く考えられるようにする。</p> <p>・手立て② (★2)</p> <p>◎ジムのために自分にできることは何かを考えて決意したデラの気持ちに共感させる。</p> <p>◎お互いのプレゼントを前にした二人の気持ちを考え、その後の会話について役割演技をして話し合う。</p> <p>・手立て② (★2)</p> <p>□主人公二人の気持ちを考える活動を通して、人を思いやり、人のために行動することが尊いものであることに気付いている。</p> <p>(発言・ハンドサイン・態度)</p> |

| | | |
|------------------|--|---|
| 展 開 後 段 | 3 自己を見つめる。 | ◎たと思いがすれ違ってしまったとしても、相手に対する思いやりの心の在り方について考えさせる。 □自分との関わりで相手を思いやる心の在り方について考え、自分の考えを深めている。 (ワークシート・発言・ハンドサイン・態度) ・手立て③ (★3) |
| | ○深い思いやりについて学んだことを書きましょう。(「振り返りの問い」) ・相手のことを思い、自分にできることをする。 ・互いに寄り添う気持ちが大事。 ・相手の幸せを願って行動することが大切。 | |
| 終末 | 4 教師の説話を聞く。 | ◎教師が親切や思いやりのある行動についての説話をし、まとめとする。 |

6 板書計画

・相手のことを思い、自分にできることをする。
・互いに寄り添う気持ちが大事。
・相手の幸せを願って行動することが大切。

喜んでほしい ・どんな顔をするかな

第二十一回 道徳授業

深い思いやり

本物のプレゼント

二人の行動について

よかった

- ・ 苦しくても、相手のことを思っていて美しい。
- ・ 相手を思っていて素敵。

髪を切るデラの思い

もっと考えるべき

- ・ 相談すべきだった。
- ・ 他のプレゼントでもよかった。

やらなければよい

- ・ 幸せではない。
- ・ 無駄だった。

場面絵 3

- ・ 私のためにありがとう。
- ・ プレゼントも心も大切にします。
- ・ プレゼントよりも大切なものももらった。

二つのプレゼントを前にして

場面絵 1

- ・ ジムにプレゼントを買って渡したい。
- ・ プレゼントを買うには仕方がない。

7 ワークシート



今日の学習を通して、深い思いやりについて学んだことを書きましょう。

| | |
|----------|----|
| 本物のプレゼント | 第 |
| | 回 |
| | (|
| | 月 |
| |) |
| | 五年 |
| | 組 |